

会 議 録

会議の名称	令和2年度第2回春日部市総合教育会議
開催日時	令和3年2月16日（火） 午後4時00分 開会 午後5時00分 閉会
開催場所	教育センター2階 会議室
議長（委員長・会長）の職氏名	—
出席者及び欠席者の職氏名及び人数	別添の名簿のとおり
事務局職員 の職氏名	政策課 企画・行政改革担当主幹 岡田 務 政策課 企画・行政改革担当主査 菅野 詩帆
会議事項、議題 及び説明者	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 市長あいさつ 3 教育長あいさつ 4 協議・調整事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) G I G Aスクール構想の推進から見える未来について (意見交換) <p style="text-align: right;">説明者：学校教育部次長、学務指導担当次長</p> 5 事務連絡 6 閉会
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度第2回春日部市総合教育会議 次第 ・G I G Aスクール構想に伴うハードウェア整備の進捗状況について ・G I G Aスクール構想 各整備スケジュール ・I C Tの活用による学校教育の変容 ・春日部市立学校におけるI C T活用及びフォローアップ
会議録の確定	令和3年2月23日

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
	<p>【1 開会】</p> <p>【2 市長あいさつ】</p> <p>【3 教育長あいさつ】</p> <p>【4 協議・調整事項】</p>
進 行	<p>(1) G I G Aスクール構想の推進から見える未来について</p> <p>(1) G I G Aスクール構想の推進から見える未来について、事務局から説明をお願いします。</p>
説明者	<p>《資料に基づき説明》</p>
進 行	<p>ただいまの説明について、ご意見・ご質問等がありますか。</p>
委 員	<p>授業形式が変わっていくことが楽しみでもあり、人間味がなくなっていくのではないかという心配もあります。手作業の良さがおろそかにならないよう指導していただきたいと思います。</p> <p>また、パソコンの得意な先生、不得意な先生、様々であると思いますが、どのように対応するのでしょうか。</p>
説明者	<p>教員研修の実施により支援していきたいと考えています。それと同時に各学校でも教員同士で学び合い、教え合いをしながら学びを深めていただきたいと思います。</p>
委 員	<p>学校の教育にタブレット端末を活用している例はあるのでしょうか。</p>
説明者	<p>I C T教育を先進的に推進している学校はあります。本市でも必要に応じてそれらを取り入れていきたいと考えています。</p> <p>また、文部科学省からも活用方法についての例示がたくさん出ています。しかし、これにとらわれず、春日部市に合う活用方法を考えていきたいと思います。</p>

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委 員	<p>教員のスキルの問題が大きく影響してくるのではないかと思います。ぜひ、共通の指導方法、単なるパソコンの使い方だけではない授業をしていただきたいと思います。</p>
説明者	<p>スキルアップには教員の成功体験が大切だと考えています。タブレット端末を活用した授業での成功体験を積めるよう支援していきたいと考えています。</p>
委 員	<p>埼玉県では、公立学校にICTに関する専門家を派遣する制度があると聞きましたが、春日部市はそのような制度を利用するのでしょうか。</p>
説明者	<p>各教員の研修を充実させていくことで成果を得られると考えているため、現状ではICTの支援員の派遣は考えておりませんが、今後の状況を見ながら検討していきたいと考えています。</p>
委 員	<p>各教員がどのような学びの場面でタブレット端末を活用するのかによって、子どもたちの理解度に差が出てくるように思います。</p> <p>また、タブレット端末を活用した学習が進むことで、本やノートがなくなっていく、例えば、辞書を引くといった基本的なことができなくなるのではないかと、という不安もあります。</p> <p>教育委員会、学校、教員同士、これまで以上に風通しを良くして、デメリットもメリットに変えられるような発想を持って指導に当たっていただきたいと思います。</p>
説明者	<p>タブレット端末の活用によって、子どもたちの理解度等に大きな差が生まれにくいよう支援していきます。</p> <p>また、全ての授業についてタブレット端末を活用するのではなく、文部科学省からもタブレット端末の活用に関して、資質・能力の育成に「より効果的な場合」に利用することとなっています。効果的でない場合は、タブレット端末を使わないと判断することもICT教育には必要だと考えています。</p>
委 員	<p>機器のトラブルがあった場合の体制について伺います。</p>

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
説明者	<p>各学校には、予備のタブレット端末があるため、壊れた場合は予備のタブレット端末を使用してもらい、その間に修理を行う予定です。また、動作不良等についてはタブレット端末のメーカーにてリモート等で対応いただけるようになっております。</p>
委 員	<p>情報管理はどのようにするのか伺います。</p>
説明者	<p>情報管理に関しては、文部科学省の情報教育セキュリティポリシーに関するガイドラインに従って環境整備をしております。</p> <p>児童・生徒が使用するタブレット端末は、校内のW i - F i にしか繋がらず、外部のタブレット端末は校内のW i - F i には繋がらないようになっております。また、情報はクラウド上に保管しております。</p> <p>なお、児童・生徒に対しては、現在、学校とも相談しながらタブレット端末を使用する際の約束事等の作成を進めております。</p>
委 員	<p>家庭において保護者がI C T教育に対してどのような対応をすれば良いのか伺います。</p>
説明者	<p>学校を通して配布する、タブレット端末を使用する際の約束事等をご確認いただき、子どもたちと一緒に理解を深めていただきたいと思いますと考えております。</p>
教育長	<p>学校教育においては、それぞれのツールの良さを活かすのが一番だと思います。</p> <p>タブレット端末は、当面は授業の中で補助的に活用することが最も有効であると考えています。</p> <p>基本的には活字を紙で読み、しっかりと考え、自分の気持ちや物事を紙で表現する。これらは不易であると思います。しかし、子どもたちは将来、紙とペンがない社会にいるかもしれません。そのため、それに備えるスキルは必要だと考えています。</p> <p>現在は活字の説明を見るよりも写真や動画を見た方が理解が深まることもあります。直接体験できないものはタブレット端末を活用することも効果的だと思います。そのような使用方法であれば子どもたちの思考も広がっていくと思います。ここだと思った時に、効</p>

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
市 長	<p>果的に活用していきたいと思います。また、各学校の話を聞いていると、パソコンを活用できる、活用したいという先生がたくさんいます。私は教員のスキルといった部分ではあまり心配していません。</p> <p>先ほど教育長がおっしゃったように、学習する上で、タブレット端末が全てではなく、ツールの一つ、勉強の一つという捉え方で良いと思います。是非、そのような活用をしていただきたいと思います。</p> <p>また、何事も最初から上手くできる人はいません。模索しながら活用していただきたいと思います。</p> <p>みんなが同じ方向を向き、力を合わせると物事は大きく変わっていきます。ICT教育に関しても協力して体制を作ることが大切です。また、生徒から教わる部分もあるかもしれません。</p> <p>楽しく、一生懸命頑張りましょう。</p>

令和2年度第2回春日部市総合教育会議 名簿

【構成員】

No.	役 職	氏 名
1	市長	イカ リョウウ
		石 川 良 三
2	教育長	カタ トル
		鎌 田 亨
3	教育長職務代理者	カキ リョウタイ
		金 森 良 泰
4	教育委員	ミズ マ アキミ
		水 沼 章 文
5	教育委員	カダ シンジ
		岡 田 新 司
6	教育委員	アキヤマ サエ
		秋 山 早 苗

【執行部】

No.	役職	氏名
1	総合政策部長	ナカジマ タク
		中 島 拓
2	総合政策部次長	ハタノ コウジ
		波多野 康 治
3	学校教育部長	ムネヒロ ナリキ
		宗 広 則 行
4	学務指導担当部長	ヤギダ トシ
		柳 田 敏 夫
5	社会教育部長	ムラ マコト
		村 田 誠
6	学校教育部次長	シハラ ナキ
		篠 原 直 樹
7	学務指導担当次長	タノ トシキ
		館 野 俊 之
8	社会教育部次長	カミヤ ツカサ
		神 谷 司